

# 杉山あつしだより

皆さんの声を県政に！



発行者：杉山あつし（静岡県議会議員）  
第9号（2021年8月25日発行）

静岡市駿河区泉町1-12-202  
電話 054-204-1098 FAX 054-282-0143

## ご挨拶

県議会議員となり、3年目。5月の臨時県議会が開催され、所属委員会は文教警察委員会及び脱炭素社会推進特別委員会となり、さらに議事日程を確認する議会運営委員に就任しました。教育委員会、警察、脱炭素の環境問題を担当します。現場の要望を確認して、しっかり発言していきます。

6月の県知事選挙では大井川の水問題、知事の大選問題、コロナ禍での県の対応などの課題が争点となりました。大井川の水問題での県民の関心の高さが現れた結果となりました。

7月3日の大雨で熱海市の土石流災害が発生し、20人以上の方がお亡くなりになりました。お悔み申し上げます。また、沼津市では黄瀬川の橋脚が被害を受け、橋が使用できなくなり、富士市では多くの浸水被害が発生しています。近年の気候変動により災害が甚大化しており、温暖化防止の必要性を感じます。

7月下旬に、コロナ感染が拡大し、静岡県でも過去最高の新規感染者(8月15日394人)を記録しています。先が見通せない中、マスク着用、アルコール消毒などやれることをしっかりとやっていきましょう。また、遅れているワクチン接種を進めていかなければなりません。

発熱が続く方などは接触者相談センター、また症状がない方は静岡市の呉服町にオープンした民間のPCR検査センター（ネット予約、080-7224-3665）で確認するのも選択肢です。

7月29日にこの間力を注いできた大仕事(本会議一般質問)を無事に終えることができました。しっかり報告活動もしていきます。

静岡県議会議員 杉山あつし



## ● 県議会本会議一般質問 医療従事者支援・女性の地域防災参画・外国人学校支援を求める

6月県議会定例会で年に一度の一般質問を行いました。この間、政策形成プロジェクトの女性防災の会合を積み重ね、また外国人県民の支援団体の会合に参加し、当事者との意見交換を積み重ねて、「遅れている女性の地域防災参画」「コロナ禍で苦しむ外国人県民の支援」の質問を作成してきました。また使命感・義務感で頑張る医療従事者のモチベーションアップへの問題提起、下請け業者を守り育てる公契約条例の実効性確保、自宅近くの大谷川放水路周辺の区画整理による水田埋立での水害への不安等も質問しました。

答弁の多くが的を得ていないものが多く残念でした。今後粘り強く働きかけていきます。しっかり報告活動もしていきます。



### 質問項目

- 次期多文化共生推進基本計画(外国人学校支援、相談体制強化)の策定について
- コロナ禍における病院(医療従事者)支援について
- 女性防災リーダーの活躍促進(女性参加)について
- “ふじのくに” 土民協働施策レビュー(県民提案制度)について
- 巴川水系(大谷川放水路)の治水対策強化について
- 事業者を守り育てる静岡県公契約条例の制定に伴う「県の取組方針」の策定について

## ●春の交通安全運動・旗持ち活動(4/8)

春の交通安全運動・富士見小学区連合町内会の旗持ち安全活動に自治会役員の一員として参加しました。各町内からの5人ほどが地元の主要な交差点に立ち、交通安全をPRする活動です。3ヶ月毎交通安全運動に合わせて実施されています。



## ●久能石垣イチゴ・海野組合長への一時支援金申請の協力申出(4/9)

久能石垣イチゴ組合の海野組合長に「1月から3月の緊急事態宣言中に宣言発令の都府県と取引があり、5割以上の売上げが減少した事業者に支給される一時支援金」の申請漏れがないよう協力していくことを申し出ました。市役所や農協の対応が遅れていたため、対応しました。

みたけ

## ●ふじのくに県民クラブ・岐阜県御嵩町リニア工事残土置場を視察(4/19)

会派・ふじのくに県民クラブのリニア問題PTの活動で、岐阜県御嵩町のリニアトンネル工事対策土・汚染土の残土置き場予定地を視察しました。御嵩町議・岡本隆子さんと元愛知県環境調査センター職員の大沼淳一さんからトンネル工事残土の環境への影響についての詳しい話を聞くことができました。特に大沼さんからは、岐阜県の東濃地区は黄鉄鉱を含む土砂が多く、地上に出すと黄鉄鉱は空気(酸素)と水で化学反応を起こし硫酸を発生させてしまう、過去鉱山やトンネル工事で水が汚染され多額の処理費がかかったと説明がありました。過去のトンネル残土による水の汚染の教訓が活かされていないことがわかり、静岡県でもトンネル残土の問題を取り組む必要性を感じました。



## ●「3.11を忘れないin静岡」福島子ども支援募金(6/11)

福島県の子供たちの健康を守る活動を支援する「3.11を忘れないin静岡」の募金活動に参加しました。3か月ごとの11日に開催されている活動です。原発事故と子どもの健康は議論していく必要のある防災対策の課題です。(次回は9月11日12:00から)

## ●「福島原発汚染水海洋放出反対を静岡県として表明」するよう要請(4/13)

福島原発汚染水の地元同意なしの海洋放出の方針決定を受けて、浜ネットなど5団体・個人から県への要請を設定しました。全国漁連も静岡県漁連も反対しています。全国6位の水産県静岡県にとっては大変大切な取り組みです。県に対して反対表明をするよう求めていきます。



## ●「福島原発汚染水を海に流すな!」海の日行動(7/22)

「福島原発の汚染水を海に流すな・海の日行動」に参加。薄めれば基準以下になる、まだ取れていない地元の同意はいずれ取れるとして汚染水海洋放出を強行する政府に対して漁連の皆さんと共闘し行動していきます。

## 政策形成プロジェクト

### ◎女性と地域防災

ZOOM会議を定例化し、多い時には10人を超える方が参加しています。

#### 主な意見

- 県に色々と話してきたが動いてもらえない
- 地域防災への女性参加の目標がアクションプログラムから削除されたが復活させたい
- 防災全般や避難所運営に女性の視点は必要
- 女性が参加できている地域防災を表彰するなど優遇すべき

女性の自主防災役員の配置拡大、地域防災会議の女性委員の拡大、自治体の防災担当課への女性配置の拡大について、6月県議会の一般質問に反映し質問しました。

地域防災での女性の視点的必要性が高まっています。女性抜きで地域防災は進められないことを多くの方に伝えながら改善を目指していきます。

### ◎多文化共生・外国人県民支援・外国人学校支援

外国人県民の方が何に関心があり、何に困っているのかを聞きとり、県政への反映を目指すため、4月以降焼津市、浜松市、沼津市に外国人の当事者や支援者に集まっていただき意見交換を重ねてきました。

- 行政窓口での細かな相談がしづらい
- コロナ禍で経営が苦しくなった外国人学校への助成
- こどもの教育の保障、各種通知の母国語の翻訳
- 役所や病院に同行してくれる支援員配置
- 企業が自ら生活相談員を雇えるよう援助を行うこと

などを多く聞き取ることができました。

6月県議会の一般質問で、多文化共生に関して外国人県民の相談機関と教育、福祉、労働相談機関の連携強化を図っていくとの方向性が示されました。

具体化に向け、当事者の意見を聞きながら進めていきます。



### ●県共闘のメーデー集会で県政報告(5/1)

県共闘会議などが主催するメーデー集会に来賓として参加し、挨拶もかねて県政報告をさせていただきました。「地元合意なき浜岡原発再稼働は認めないし、私の任期中はない。大井川の水を守るために国土交通省とJR東海へしっかり対応していく」との川勝知事の姿勢を説明させていただきました。



森下公園



有東山の木陰

### ●有東1丁目子ども食堂をお手伝い(5/5)

有東1丁目自治会主催の子ども食堂に参加しました。子ども食堂といっても公民館裏側の有東山で遊ぶ、泊まらないキャンプという行事でした。有東山の木陰や山頂で折り紙、ドッチボール、卓球などで楽しみました。地元の放課後サービス「このき有明」「ライク登呂」の児童も参加していました。杉山は折り紙をお手伝いし、鶴、手裏剣、紙鉄砲を子ども達と一緒に折り楽しみました。

### ●ホビーショーを視察(5/13) プラモデル業界はコロナ禍活況を呈する

2年ぶりに開催されたホビーショーを見学・視察しました。プラモデル業界は巣籠もり需要の増加で、かつてなく活況を呈しており、工場はフル稼働だそうです。コロナ感染予防対策で一般公開はなく残念です。



ツインメッセ静岡北館

## ●大雨時に大谷川の見回り(7/2・3)

大雨で増水する地元の大谷川と大谷川放水路を見回りました。特に7月3日は7時から時間雨量46ミリの大雨で大変増水しており、見回りで安全を確認しました。



大谷川

## ●6R県民運動の実践、高松海岸清掃(毎月第3日曜)



7月18日大変熱い中、高松海岸清掃に参加しました。海岸には堤防のかさ上げ工事が入りづらくなっているため放置ゴミは殆どなく、海からの漂着ゴミを拾いました。

(毎月第3日曜 8時から実施)



## ●下北半島ジオパーク(青森県)視察(7/25・26)

会派の下北半島ジオパーク視察に参加しました。むつ市役所での宮下市長との懇談、広域の観光振興で活動する「しもきたTABIあしすと」からの事業説明、県出先機関の下北地域県民局河川砂防施設課の案内での木野部(キノッ)海岸現地視察などのスケジュールをこなしました。

木野部海岸には自然岩と人工の擬岩を組合せて配置し、景観に配慮した海岸侵食防止の消波堤があります。岩場は磯となり、ウニ、のり、貝が取れるそうです。ユネスコから問題視されているテトラポットの多い三保海岸の対応策としてのヒントを得ました。



青森県むつ市木野部海岸

## ●静岡県庁前で「脱化石燃料・ストップ気候危機」一斉アクション(6/10)



県庁本館前

イギリスで始まるG7サミットに合わせて実施された行動です。気候変動による自然災害の甚大化は年々大きな被害をもたらしています。

遅れていた日本においても政府が2030年温室効果ガス削減目標を厳しくしようとしています。気候変動に取り組むことは生活環境を守る人権課題です。みなさん注目して下さい。

## 編集後記

7月下旬から新型コロナの感染拡大が一挙に進み、静岡市も「まん延防止等重点措置」の指定を受けることとなりました。アルコール提供の原則禁止、20時までの営業を含む厳しい措置が取られます。一日も早い収束に期待したいと思います。

岩井参議院議員の辞職のため、10月24日には参議院静岡選挙区の補欠選挙が実施されます。6月県議会の補正予算には補欠選挙の予算が13億円計上されています。辞職しなければかからない経費でした。

オリンピックの中止を求める意見がある一方で、レスリング、柔道などのマイナー競技の選手が脚光を浴びる機会はオリンピックくらいしかなく、オリンピックという目標がなくなるとさらに競技人口が減ってしまうという切実な訴えもありました。

1月に亡くなった母の新盆を無事に済ませることができました。片付けもほぼ終わり一段落つきました。



## ■杉山あつし事務所

静岡市駿河区泉町1-12-202

TEL:054-204-1098

FAX:054-282-0143

携帯電話:090-1279-1443

MAIL:info@sugiatsu.com

杉山あつし後援会



ID 461voxcx

討議資料